

「デュアルサイザーインフレーター」と 「パフォーマンスデュアルサイザー」に挑戦！！

今回はたくさんバルーンを膨らませる時に役立つ

デュアルサイザーインフレーターとパフォーマンスデュアルサイザーを
新人 植村が使用してみました。

HP 作成：平野



デュアルサイザーインフレーター（青色）

- ・ QL9 “R以上に対応
- ・ タイマー式で同時に二つふくらませられる
（タイマーは0.0～9.9秒で設定可能）
- ・ フットペダル付
- ・ モード切替可能



パフォーマンスデュアルサイザー（赤色）

- ・ QL5 “R、160Q～350Qに対応
- ・ タイマー式で同時に二つふくらませられる
（タイマー設定可能秒数は青色と同じ）
- ・ フットペダル付

まずは内容物の確認から。

デュアルサイザーインフレーター（以下青色ブロー）と

パフォーマンスデュアルサイザー（以下赤色ブロー）の内容物は同じで

下記の部品が同包されていました。

- ・ 本体
- ・ 電源コード
- ・ 変換アダプター
- ・ フットペダル
- ・ エクステンションチップ（膨らませるサイズに合わせて交換）
- ・ 専用バック
- ・ 取扱説明書



〔デュアルサイザーインフレーター〕
 まずは青色フロアを実際に使用してみました。
 青色フロアには電源コードのとなりに切替えスイッチがついているので、スイッチをサイザー使用時に「I」に合わせます。



ちなみに「○」はフットペダル使用不可になり本体のスイッチ（本体の赤いボタン）で作動。
 「II」はペダル or 本体のボタンを押している限りエアがずっと出続けるマニュアル操作になります。
 用途に合わせて選べるので便利です。



左側のカウンターは膨らませる秒数を、右側のカウンターは膨らませた回数を表示しています。
 今回は9"Rを1.0秒に設定してやってみます。
 口元をしっかり押さえてペダルを踏むと・・・



こんなカンジで見事に同じ大きさに膨らみました！！



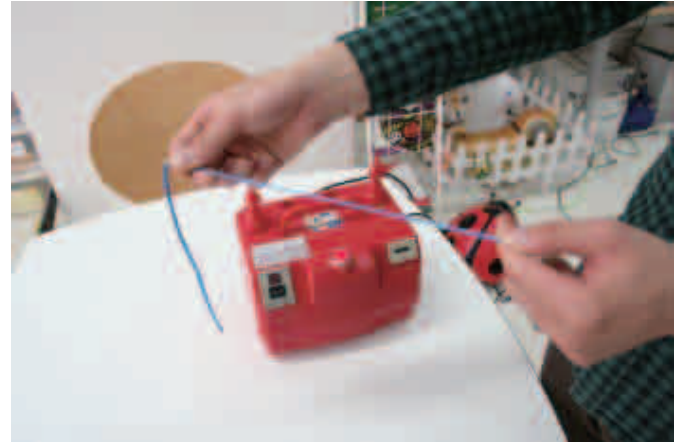
でも口元をしっかり押さえていないと・・・
 写真のようにサイザー機能も台無しに！
 ちなみに連続使用し過ぎるとモーターが発熱しエアも熱くなってしまうのでご注意下さい。



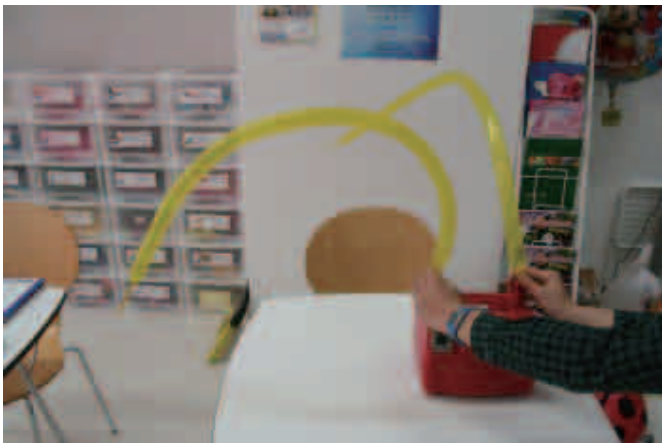
ちなみに、バルーンの口元をはめこみづらい場合は、付属のエクステンションチップを取り付けて使用します。
※注意※
 5"Rにも使用可能ですが、急に膨らむためオススメしません。
 5"Rを膨らませる際には次ページの「パフォーマンスデュアルサイザー」をご利用ください。



〔パフォーマンスデュアルサイザー〕
次に赤色ブローアを使用してみます。
操作は基本的に青色ブローアと同じですが、
赤色ブローアには切り替えスイッチはついていないので、
エクステンションチップを取り付けて準備完了。
ちなみにマニュアル操作は本体の赤いボタンで操作可能です
(この場合、片手がふさがってしまうので1つしか膨らませ
られません・・・)



それでは160Qを膨らませてみます。
タイマーはとりあえず2.8秒に設定。
ここで注意しなければならないのが160Qは膨らませる前に
口元の部分を軽く伸ばしておきます。(写真Hと一緒に)



そして膨らませてみるとこんなカンジ。
なかなか上手く膨らみました。



伸ばしておかないとこんなふうに先の方から膨らんでしまいます。
160Qを使用する際は必ず口元を伸ばしましょう！



260Qも秒数を変えて膨らませたところ上手く膨らみました。
160Qの様に口元部分を伸ばさなくても普通に膨らみました。

〔まとめ〕
両ブローアとも非常に簡単な操作で同じサイズの風船
を膨らませることができました。
大量に同じサイズの風船を作る場合には青色ブローア！
160Qなどの圧力が必要な場合には赤色ブローア！
用途に合わせて是非ご活用下さい。